

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3 年 3 月 8 日

事業所名 チャイルドサポート

1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	4	3		・部屋と人員を増やす。利用児数の制限 ・布団で過ごす児童とバギー乗車の児童が(同室空間)は改善が必要
	2	職員の配置数は適切である	3	3	5		同性介護の職員の不足 保育士、指導員の不足
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	2	2		汚物洗い場の不足
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	6	2		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	2	2		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	3	4		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1	8		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	2	2		参加者とそうでない人の差が大きい 就業時間内に研修時間を当てこんでいる
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	3	3		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	3	5		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	4	2		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	6	1		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	6	3		主に平日の活動に焦点を当てており、長期休暇目標に届かない 課題は何か話し合う必要有り
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	5	1		個別、集団と目標を立てており、目標に向かい活動している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	3			役割分担を明確にする
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	2	1		児童の体調面はよく話し合っているが、支援内容を共有すべき
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	4	1		支援の検証を行っていく
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10		1		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	5	2			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	8	2	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	7	3	1		もう少し密に学校と連携をとり、学校での過ごし方、関わり方 等を知っていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	2	7	2		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	2	6	3		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	4	7			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	2	6	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	6		・同じ建物内に保育園はあるが交流する機会が少なくもう少し 気軽に交流したい・少ないので積極的に参加していきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している		4	7		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	3	7	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている		7	4		職員がペアレントトレーニングを正しく理解しているのか、して いかなければならない
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4	5	2		契約時のみ説明
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	5	5	1		電話、メールでの対応の実施
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		3	8		コロナにより制限があり実施できていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	7	3	1		社内での伝達方法は確立されているが、保護者の満足度は 分りかねる
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	7	3	1		
	35	個人情報に十分注意している	7	2	2		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	6	2	3		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	3	5	3		感染状況の制限があった為

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	4	2		マニュアルはあるが周知されているか？
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	1	1		以前より訓練も実際起きたらと考えることが増えた印象
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	4	3		虐待防止の研修は少ない
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	5	2		事例無し
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	7	2		指示書のある児童がいるかわからない為確認が必要
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	1	3		